

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	DPDマジック 容器タイプ
製品コード	J398IA00
供給者の会社名称	日曹商事株式会社
住所	東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
担当部門	化学品本部化学品原料部 環境化学品課
電話番号	03-3270-4816
FAX番号	03-3274-1280
推奨用途	分析用薬剤
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2

健康有害性

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H319 強い眼刺激

注意書き

安全対策

取扱い後は手、顔をよく洗うこと。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩	—	C10H16N2. H2O4S	(3)-243, (1)-430	なし(公表化 学物質)	6283-63-2
フマル酸水素ナトリウム	9%	—	(2)-1094	既存化学物 質	5873-57-4

《緩衝材》

CAS No.	記載せず
化審法	登録済み
安衛法	登録済み

《キレート材》

CAS No.	記載せず
化審法	登録済み
安衛法	登録済み

《賦形剤、その他》

CAS No.	記載せず
化審法	登録済み
安衛法	登録済み

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
口をすすぐこと。
直ちに医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺火災に応じて適切な消火剤、霧状の水、炭酸ガス消火剤、粉末消火剤、泡消火剤

使ってはならない消火剤

情報なし
本品は不燃性である。

火災危険性

加熱により危険有害性ガスを放出することがある。
有毒な煙を放出する可能性がある。

火災時の特有の危険有害性

特有の消火方法

火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
消火作業は、風上から行う。

消火活動を行う者の特別な
保護具及び予防措置

周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
風上に立ち蒸気を避ける。

加熱により毒性・有害性ガスを発生する可能性があるので、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用のこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保
護具及び緊急時措置

作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8.ばく露防止及び保護措置」を参照のこと。
人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。

環境に対する注意事項

眼、皮膚、衣類につけないこと。

封じ込め及び浄化の方法及
び機材

十分な換気を確保する。

風上から近づく。

環境への放出を避けること。

排水溝または水路への侵入を防ぐ。

漏洩物を掃き集めて空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。

その他の情報

製品は機械的に回収する。

少量包装品であり、一度に多量のものが飛散することはない。

物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策	「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
	安全取扱注意事項	取扱い後はよく手、顔を洗うこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 個人用保護具を着用する。 粉じん、気体、ミスト、蒸気、ヒューム、煙を吸入しないこと。 『10. 安定性及び反応性』を参照。
	接触回避 衛生対策	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。
保管	安全な保管条件	直射日光を避け、換気の良い、乾燥した冷暗所に保管すること。 施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
	安全な容器包装材料	容器は密栓して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	特になし、作業所の十分な換気を確保する。
保護具	呼吸用保護具 布マスク
	手の保護具 PVC 製保護手袋、ポリエチレン製保護手袋
	眼、顔面の保護具 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護	材質を特定しないが、長袖・長ズボン 具
環境へのばく露の制限	環境への放出を避けること。
と監視	

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
形状	粉末
色	白色
臭い	無臭
融点／凝固点	融点:N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩のデータ 184～186°C
沸点又は初留点及び沸点範 囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界 下限 ／可燃限界	データなし
	上限
引火点	データなし
自然発火点	なし(不燃性)
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水:N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩のデータ 易溶
n-オクタノール／水分配係 数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし。
化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	情報なし。
避けるべき条件	直射日光。高温。熱。 日光が当たると着色する。
混触危険物質	情報なし。
危険有害な分解生成物	加熱により危険有害性ガスを放出することがある。硫黄酸化物。

11. 有害性情報

総括的な有害性情報

急性毒性

経口
経皮
吸入

製品に関する毒性データはないが、構成成分のデータは次のとおりである。

構成成分のデータから眼と皮膚に弱い刺激性がある。
分類できない。
分類できない。
(気体)
分類できない。
(蒸気)
分類できない。
(粉じん・ミスト)
分類できない。

フマル酸水素ナトリウム(5873-57-4)

LD50経皮

データなし。

皮膚腐食性／皮膚刺激性
眼に対する重篤な損傷性／
眼刺激性

分類できない。
強い眼刺激

呼吸器感作性

分類できない。

皮膚感作性

分類できない。

生殖細胞変異原性

分類できない。

発がん性

分類できない。

生殖毒性

(生殖毒性)
分類できない。
(生殖毒性・授乳影響)
分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

分類できない。

誤えん有害性

分類できない。

N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩として

急性毒性(経口) LD50 ラット

450 mg/kg [RTECS(1986)]

急性毒性(経口) LD50

318 mg/kg (マウス) [RTECS(1986)]

12. 環境影響情報

生態系 - 全般

水生環境有害性 短期(急性)

本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

区分に該当しない

水生環境有害性 長期(慢性)

分類できない

生態毒性

データなし

残留性・分解性

データなし

N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩(6283-63-2) : 急速分解性でない

生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	分類できない。 モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。 追加情報なし
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄方法 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
	環境影響情報 内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。 処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。
14. 輸送上の注意	
国際規制	海上規制情報 非危険物 航空規制情報 非危険物 国連番号 なし 正式輸送品名 非該当 海洋汚染物質 非危険物 海上規制情報 非危険物 航空規制情報 非危険物
国内規制	荷役中の取扱いは、慎重丁寧に行い、手かぎの使用・転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。
特別な輸送上の注意	輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動搖、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。
その他の情報	補足情報なし。
15. 適用法令	
労働安全衛生法	通知対象物質 非該当 表示対象物質 非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	非該当
16. その他の情報	
参考文献	・[*01]RTECS(1986) ・日本ケミカルデータベース株式会社
その他	記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター(事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 365日24時間対応

一般市民専用電話(情報料無料)

(大 阪)072-727-2499 (つくば)029-852-9999

医療機関専用有料電話(1件2000円)

(大 阪)072-726-9923 (つくば)029-851-9999

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、
情報料1件につき2,000円を徴収します。